

夏休みも終わり、2学期に入りました。みなさん、体調はどうでしょうか。体調管理に気を配り、行事の多い2学期を意欲的に過ごしていきましょう。そして、学校行事や部活動、委員会活動などを行う中で、思いやりを忘れることなく、より良い人間関係を築いていきましょう。



今回は、1学期と夏休みに実施した人権問題に関わる活動について報告します。いろいろな人が積極的に参加しました。実際に行動して自ら経験することで、必ず大きなものを学ぶことができます。そして、それが差別解消への一歩を踏み出す力になるのだと思います。

○ 7月17日（金） 第1回市内高等学校等生徒人権委員会の交流学習会

市内の各高校の人権委員が今治工業高校での交流学習会に参加しました。市内の高校生による合同フィールドワークでホロコースト記念館を訪問するため、今回はその事前研修会も兼ねて行われました。



参加者は班別に分かれて自己紹介を行った後、ホロコーストの概要について講義を受けました。その後、なぜユダヤ人が差別されるのか、ユダヤ人への迫害が行われていた時、周囲の人はどのような態度をとっていたと思うか、話し合いました。さらに、多くのユダヤ人の命を救った外交官・杉原千畝は、なぜ自分が正しいと考える行動をとることができたのか、話し合いました。

高校生は互いに交流を深めながら、偏見や差別をなくしていくためにどのように行動すればよいか、考えることができました。

○ 7月17日（金） 日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」視聴会

1・2年生の人権委員が日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」を試聴しました。アニメ「めぐみ」は、昭和52（1977）年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、めぐみさん救出のための懸命な活動の模様を描いた、25分のドキュメンタリー・アニメです。



みなさんもアニメ「めぐみ」の視聴を通して、北朝鮮による拉致問題についての理解を深め、拉致問題を人権問題として考えるきっかけにしてみませんか。なお、政府拉致問題対策本部ホームページでは、アニメ「めぐみ」のほかにも拉致被害者御家族のビデオメッセージなど、様々な啓発活動資料が公開されています。興味をもった人は是非御覧ください。

○ 7月25日（土） 今治地区高等学校等生徒人権委員会等合同研修会（フィールドワーク）

市内の各高校の人権委員を中心とする高校生が、広島県福山市にある福山市人権平和資料館とホロコースト記念館を訪ね、フィールドワークを行いました。

福山市人権平和資料館では、企画展「ウクライナの今～今も続く避難生活～」を見学した後、常設展示「部落の歴史と解放のあゆみ」「福山空襲の実相と戦時下の暮らし」に関する解説を受けました。ホロコースト記念館では、施設の概要について説明を受けた後、展示の解説を受けました。ホロコーストは、ヒトラーが一人で起こしたものではなく、二千年以上も続いていたユダヤ人への偏見や差別、無関心や傍観者的な態度をとった人たちの存在が背景にあったこと、その中で2万人以上もの「正義の人」と呼ばれる善意の人々がいたことを改めて学びました。

高校生はそれぞれの館での解説に熱心に聞き入っており、「人権が守られる社会を実現するために、自分には何ができるか」を私たち一人一人が問い掛けていくことが大切だと感じたフィールドワークとなりました。



【福山市人権平和資料館】



【ホロコースト記念館】

○ 8月5日（水） 就労支援事業所「つむぎ」訪問

3年生の人権委員4名が、イオンモール今治の近くにある就労支援事業所「つむぎ」を訪問しました。毎年、北桜祭では人権委員会が、「つむぎ」の手作りクッキーを販売しています。そうした御縁もあって、利用者の方々の作業風景を見学させていただいた後、職員の方から「つむぎ」について説明していただきました。

私たちが訪ねた時、利用者の方々はタオル・軍手の検品、ボールプールのボール洗浄、夢わらべ（お地蔵様の形をした陶人形）のパーツ製造の作業を行っているところでした。

「つむぎ」では、生産活動（仕事）を通して利用者の方々に就労の機会を提供し、働くスキルの維持向上を目指したり、社会での対人関係や様々な場面に対処できるようになることを目指したりするための支援を行っているそうです。職員の方は、「利用者の方が、それまでできなかったことが少しでもできるようになった時、やりがいを感じます」とおっしゃっていました。

今回「つむぎ」を見学させていただいたことで、北桜祭で販売するクッキーがより一層身近なものに感じられました。また、就労支援事業所の現状について丁寧に教えていただいたことで、障がいのある方が社会で置かれている状況について考えるきっかけにもなりました。



お困りのことや、お気付きの点、御意見・御質問などがありましたら、学校に御連絡ください。